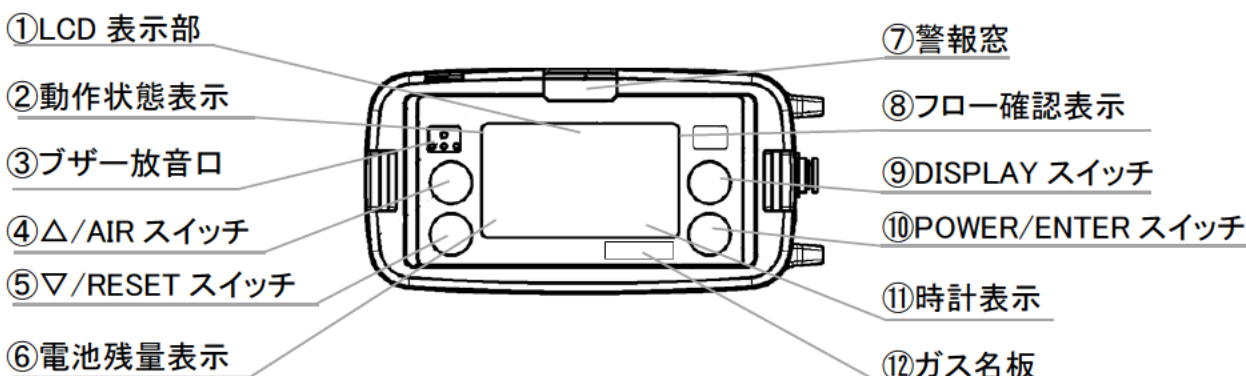


SC-8000 型 簡易取扱説明書

SC-8000 型は各種毒性ガスの仕様がありますが、同様の操作手順となっているため、本資料では SiH₄ 仕様をベースに説明を行います。

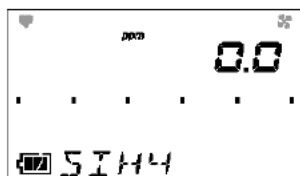
各部名称



使用方法

1.電源の入れ方

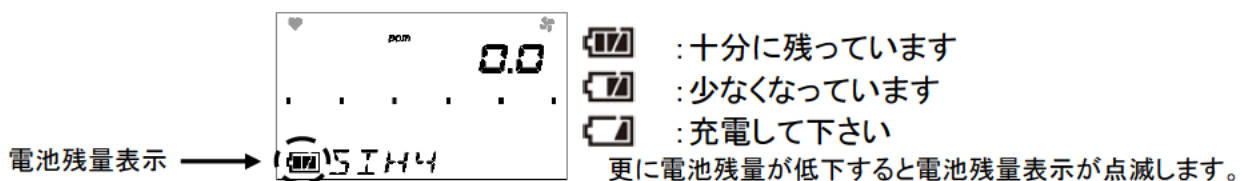
[POWER/MODE スイッチ]を押し続けます(3 秒以上)。
 各種情報が順次表示がされた後に、ピッピッと 2 回鳴ったら検知モードとなります。



2.使用前点検

2-1.電池残量の確認

本体が測定画面に遷移した後、電池残量表示を確認して下さい。
 電池残量が 1 個または点滅している場合には電池の交換※を行って下さい。
 ※「6.リチウムイオン電池の充電 / 乾電池の交換」をご確認下さい。



2-2.フィルターのチェック

- ・サンプリングプローブに折れ、穴が開いていないことを確認してください。
- ・サンプリングプローブ内のフィルタに汚れ具合や目詰まりがないことを確認してください。
- ・本体とサンプリングプローブの接続が正しく行われていることを確認してください。

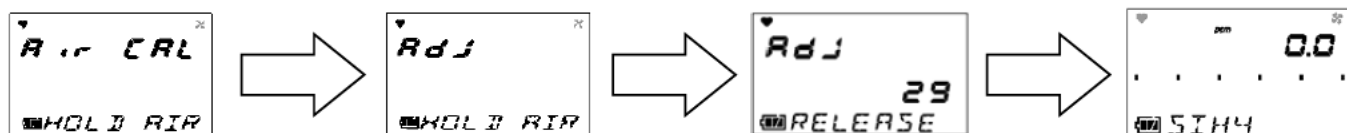
<サンプリングプローブの接続>



使用方法

3.エア校正の仕方

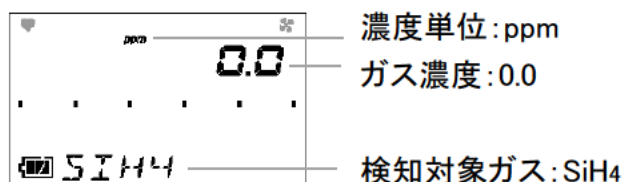
ガス検知を行う前に必ず新鮮な空気でエア校正を実施してください。
 検知モードで測定画面で、[△/AIR スイッチ]を長押しし、[RELEASE]が表示されたらボタンを離してください。エア校正が正常に行われると、検知モードに戻ります。



警告:新鮮な大気中以外でエア校正を行うと、正しい校正が行えずガスが漏洩した場合に危険です。

4.検知方法

検知モードにおいて、サンプリングプローブを検知場所に近づけ、機器に表示されるガス濃度を読みとってください。



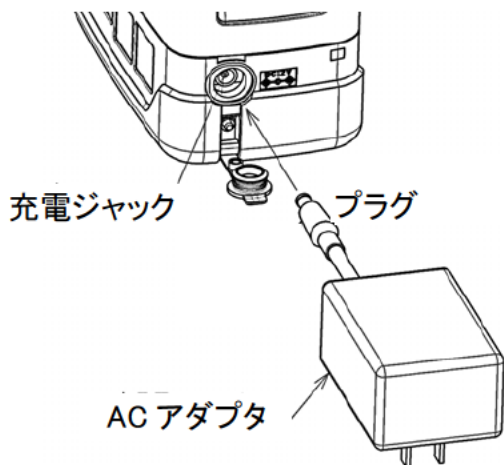
5.電源の切り方

新鮮な空気を吸引させて、表示がゼロに戻ってから[POWER/ENTER スイッチ]を電源が切れるまで押し続けてください。

6.リチウムイオン電池の充電 / 乾電池の交換

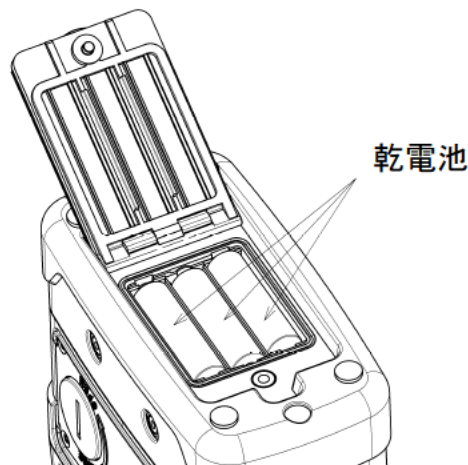
【リチウムイオン電池の充電】

側面にある充電ジャックに AC アダプタのプラグを差し込み、充電を行ってください。



【乾電池の交換】

マイナスドライバー等で本体底面の電池カバーを開けて新品の乾電池 3 本と交換してください。



警告:充電及び電池交換は非危険場所で行って下さい。